

系	統	2液型エポキシ樹脂系接着剤
特	長	1) 硬化収縮が非常に小さく、肉やせがない。
用	途	1) 鋼道路橋における腐食部の補修「接合面にエポキシ樹脂を塗布した高力ボルト当て板補修」用接着剤
配	合	主 剤：硬化剤 = 7 : 3 (重量比)
荷	姿	10kgセット (主剤/7.00kg、硬化剤/3.00kg)
外	観	主 剤…白色パテ状 硬化剤…黒褐色パテ状 混合物…灰白色パテ状

可使時間の目安

タ イ プ	冬 用 (W)			夏 用 (S)		
温 度 [°C]	5	10	20	15	20	35
可 使 時 間 [分]	80	80	60	70	60	20

比	重	1. 70±0.10 (硬化物)
貯	蔵	12か月 (未使用、冷暗所保存)
消	防	主 剤 指定可燃物 合成樹脂類 (その他のもの)
区	分	硬化剤 指定可燃物 合成樹脂類 (その他のもの)
日	本	Sタイプ J A I A - 0 1 0 1 8 3 F☆☆☆☆
接	着	Wタイプ J A I A - 0 1 0 1 8 4 F☆☆☆☆
剤	工	
業	会	
ノ	ン	
ホ	ル	
ム	ア	
ア	ル	
デ	ヒ	
ド		
製	品	
登	録	
毒	物	主 剤 該当しない
及	び	硬化剤 該当しない
劇	物	
取	締	
締	法	
使	用	1) セット単位または主剤、硬化剤を配合比にしたがって計量して使用する。
方	法	2) 主剤、硬化剤を練り板上で均一になるまで十分に混合攪拌する。
		3) 金ペラ、コテを用いて充てん・接着を行う。
使	用	1) 接合面は、既設鋼板側は2種ケレン相当、当て板側は無機ジンクリッチ
上	の	ペイントとする。
注	意	2) パテ状なので、混合むらがないように十分に混合攪拌する。
		3) 可使時間内に作業を終了する。
		4) シンナーや水を混入して使用しない。

 注 意

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 健康上、注意を要する物質を含有しています。 皮膚に付着すると“かぶれ”を起こすおそれがあります。 取り扱い中は、保護眼鏡、保護手袋、保護マスク等を着用してください。 詳細については安全データシート (SDS) を参照してください。 |
|--|